

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年1月5日 (2017.1.5)

【公開番号】特開2014-171568(P2014-171568A)

【公開日】平成26年9月22日 (2014.9.22)

【年通号数】公開・登録公報2014-051

【出願番号】特願2013-44993(P2013-44993)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月25日 (2016.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が打込まれる球流下領域が形成された平板状の遊技パネルと、  
該遊技パネルに形成された開口から視認可能に配置されており、演出画像を表示可能な  
第一演出表示手段と、  
該第一演出表示手段の周囲の所定の位置に配置され、演出画像を表示可能な第二演出表  
示手段と、  
前記第一演出表示手段の周囲の所定の位置に配置され、動作可能な複数の可動体と、  
を備え、  
前記複数の可動体は、前記第一演出表示手段の周囲のうちの第一位置に配置され、第一  
方向に移動することで前記第二演出表示手段に近づく第一可動体と、前記第一演出表示手  
段の周囲のうちの第二位置に配置され、前記第一方向とは異なる第二方向に移動すること  
で前記第二演出表示手段に近づく第二可動体とを少なくとも有し、  
前記第一可動体および前記第二可動体は、前記第二演出表示手段の前方に重なることな  
く前記第一演出表示手段の前方を移動して前記第二演出表示手段に近づくように構成され  
てなる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、特許文献 1 のような従来の遊技機では、遊技者の興趣を低下させてしま  
う虞がある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 0 5 】

そこで、本発明は上記の実情に鑑み、興趣が低下するのを抑制することが可能な遊技機の提供を課題とする。

## 【 手 続 補 正 4 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 6

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

## 【 0 0 0 6 】

本発明は、遊技球が打込まれる球流下領域が形成された平板状の遊技パネルと、  
該遊技パネルに形成された開口から視認可能に配置されており、演出画像を表示可能な第一演出表示手段と、

該第一演出表示手段の周囲の所定の位置に配置され、演出画像を表示可能な第二演出表示手段と、

前記第一演出表示手段の周囲の所定の位置に配置され、動作可能な複数の可動体と、  
を備え、

前記複数の可動体は、前記第一演出表示手段の周囲のうちの第一位置に配置され、第一方向に移動することで前記第二演出表示手段に近づく第一可動体と、前記第一演出表示手段の周囲のうちの第二位置に配置され、前記第一方向とは異なる第二方向に移動することで前記第二演出表示手段に近づく第二可動体とを少なくとも有し、

前記第一可動体および前記第二可動体は、前記第二演出表示手段の前方に重なることなく前記第一演出表示手段の前方を移動して前記第二演出表示手段に近づくように構成されてなること

を特徴とする。

また、本発明とは別の発明として以下の手段を例示する。

手段 1：遊技機において、

「遊技者の操作によって遊技媒体が打込まれる遊技領域と、

該遊技領域の後端を区画する平板状の遊技パネルと、

該遊技パネルの後側に前側から視認可能に取付けられており演出画像を表示可能な演出表示手段と、

該演出表示手段よりも正面視左右方向の外側に配置されており前記遊技パネルの後側に取付けられている上下に延びた平板状のユニットベースと、

該ユニットベースに上下両端が支持されており上下に延びた一本の棒状のガイド部材と

、

該ガイド部材により上下へスライド可能に支持されているスライダと、

該スライダの上昇端よりも上側の位置で前記ユニットベースに取付けられており回転軸が前後に延びている駆動モータと、

該駆動モータにより回転させられ前記ユニットベースにより前後に延びた軸周りに回転可能に支持されている駆動プーリと、

該駆動プーリの直下で前記ユニットベースにより前後に延びた軸周りに回転可能に支持されている従動プーリと、

該従動プーリと前記駆動プーリとに巻き掛けられており一部が前記スライダに固定されているベルトと、

該ベルトの一部が固定されている前記スライダが上下に延びた軸周りに回転するのを阻止していると共に前記ガイド部材に対して正面視左右方向の外側に配置されており、前記ユニットベースに上下両端が支持されている上下に延びた棒状の補助部材と、

該補助部材とは前記ガイド部材を挟んで反対側で前記演出表示手段の前面側に配置されており、前記スライダに取付けられている装飾体とを具備している」ことを特徴とする。

## 【 手 続 補 正 5 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

このように、本発明によれば、興味が低下するのを抑制することが可能な遊技機を提供することができる。